

## 2014 年度第 7 回研修委員会議事録

- 日 時 : 2015 年 3 月 24 日 (火) 15:00~17:00  
会 場 : 専修大学図書館 会議室 (3 階)  
出席者 : 伊能秀明 (明治大学)・鈴木努 (早稲田大学)・植苗翔 (中央大学)・酒見佳世 (慶應義塾大学)・粕川悠介 (成城大学)・山田雅子 (慶應義塾大学)・三上彰 (桜美林大学)・金万智昭 (専修大学)・恒次知美 (専修大学)  
議 長 : 伊能秀明 (委員長)  
記 録 : 恒次知美 (専修大学)  
配布資料 : ① 第 7 回研修委員会 議事次第  
② 2015 年度 私立大学図書館協会東地区部会研究部 活動計画 (案)・2015 年度私立大学図書館協会スケジュール  
③ 2015 年度研修会テーマ案フォーマット  
④ 2015 年度研修会テーマ案サンプル  
⑤ [参考資料]研修会テーマ一覧  
⑥ 成城大学 大会議室レイアウト変更に伴うお知らせ  
⑦ 2015 年度研修会テーマ案  
⑧ 2015 年度研修会参考資料

### 議 事

#### 1. 2015 年度研修委員会及び事務局交代について (自己紹介)

2015 年度に事務局が交代することに伴い、本日より桜美林大学三上氏が参加し、それぞれ自己紹介を行った。

#### 2. 2014 年度第 8 回運営委員会における報告事項について

3 月 13 日に開催された運営委員会で、伊能委員長より 2014 年度の振り返りを説明し、2015 年度の研修会の日程 (11 月上旬) を報告した。他のスケジュールについては、配付資料②に基づき、報告があった。

#### 3. 2015 年度研修委員会の運営体制について

2014 年度と同様にメーリングリストを活用していくことが了承された。また、2015 年度の副委員長については、粕川委員にお願いすることを申し合わせた。

#### 4. 2015 年度研修会の会場及び日程について

配付資料②に基づき、会場及び日程について再確認を行った。粕川委員から、配付資料⑥に基づき補足説明が行われた。

研修会当日は成城大学全体が休講日となる。会場の日程の仮押さえは完了したが、使える教室が限られており、最大で大会議室 (最大 99 名収容)、小会議室 2 つ、図書館 (休館日となるため、自由に使うことができる) のみとなる。学内手続きのため、書類の提出が必要だが、こちらについては後日詳細を確認する。

お昼については職員食堂が利用できる。ただ、大学が休講日扱いであるため、2014 年度に行ったような学内見学はできない。

また、研修会後の意見交換会の会場は、募集規模を考えると職員食堂におけるケータリングまたは学外のレストランでの開催のどちらかになると考えられる。予算の問題もあるため検討は必要だが、6月までには決定したい旨が報告された。

## 5. 2015年度研修会テーマについて

配付資料③～⑤、⑦、⑧に基づき、研修会テーマの検討が行われた。

主に前回の案のレファレンス・英語でのサービス研修について議論が交わされた。特に講師については、費用が高くなってしまいかもかもしれないが、英語の研修であれば、英語の専門家を呼び、普段できないような研修を行いたいなどの意見が出された。

## 6. その他

### 6.1. 研修会会場について

研修会会場は持ち回りで行っており、取り急ぎ次回会場と日程について検討した。

第一回は三上委員が会場校を見ていないということから、成城大学で行うこととし、日程についてはML等を通じて調整することとした。

また、次回委員会のうち、研修会前は成城大学で、3月の最後の委員会は明治大学で行うこととした。

### 6.2. 研修委員会規則の一部改正について

伊能委員長より2014年度より仮設した副委員長の規定化も含め、研修委員会規則の一部改正が提案された。6条、9条、10条について言及されたが、詳細は次回までに委員長から素案が提示されることとなった。

### 6.3. 引継ぎ資料について

今回の委員会では引継ぎ資料を配付資料としておらず、事務局の引継ぎに伴い、桜美林大学にのみ配付していたが、本来は年度の最後の委員会で配付し、引継ぎ資料を基に年度の総決算を行う旨が山田委員より指摘された。

引継ぎ資料については、後日専修大学より桜美林大学へ送付予定であるため、次回委員会時に現委員へは配布することとなった。

また、その際にはフォーマット（フォントの微調整）を行ったものを配付することとなった。

以 上